

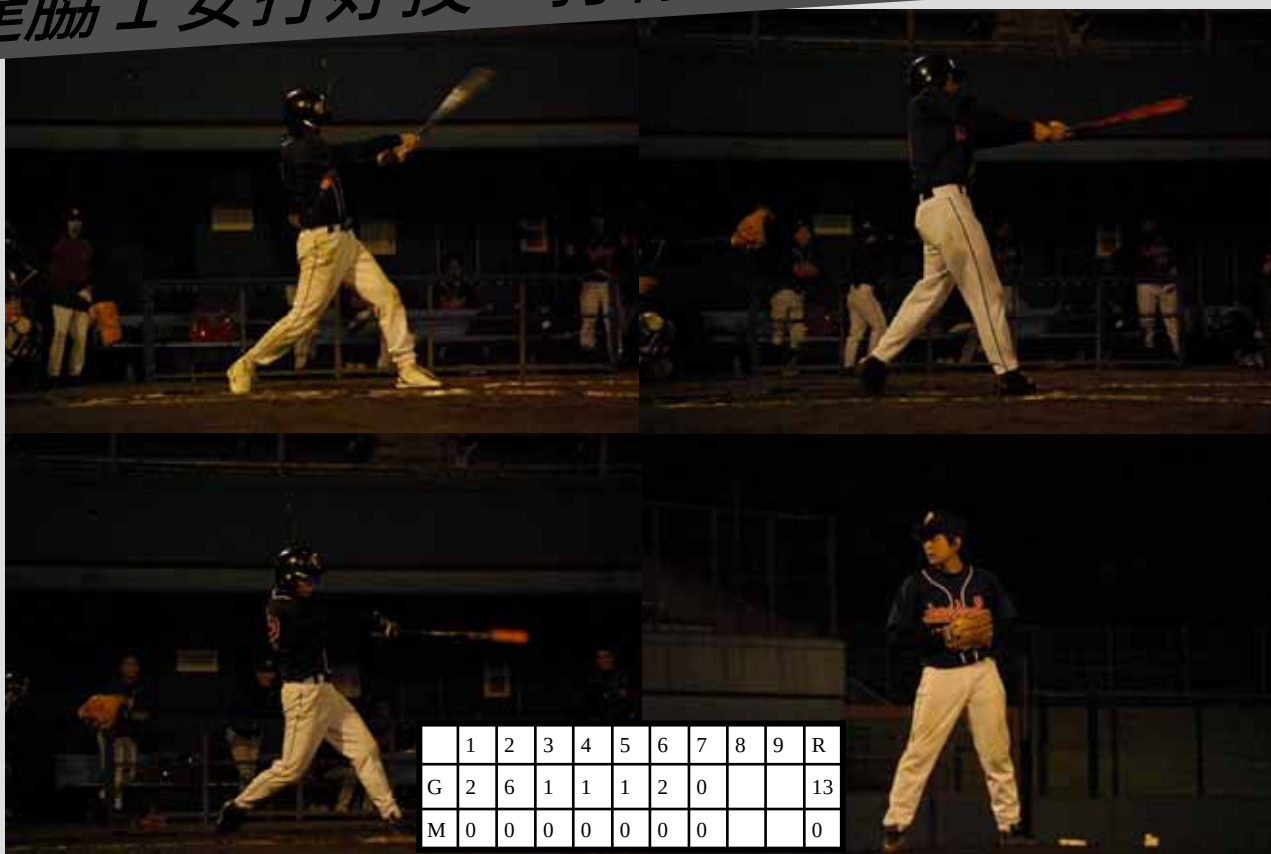
ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第 9 号 平成22年 5月 2日

竜猛打賞、こーすけチーム記録：2 打席連続3 塁打！

達脇 1 安打好投 打線も爆発！



	1	2	3	4	5	6	7	8	9	R
G	2	6	1	1	1	2	0			13
M	0	0	0	0	0	0	0			0

5/1 (土) 平塚球場に出向き、マリナーズ・ブロスとのオープン戦を行った。前回は、メンバー不足により相手チームにご迷惑をお掛けしたが、今日は集まった人、13人。ここは、キャプテンの人を使う術に掛ける事となった。終わってみれば、今期最多の13安打、うち長打5は素晴らしい内容であった。また、投手陣においても、ホームを踏まさないピッチングで快勝した。先攻は我がチームの攻撃で始まった。珍しい記録で、2打者連続死球で出塁、その後足を使って、無死2・3塁、ここでバッターは、4番竜、今期調子が良いだけに、彼のバットに注目したが、3球目を綺麗にセンターに返し、2点先制を挙げた。続く2回には、打者10人で、6点を挙げ、今日のゲームをほぼ手中に収めた。先発は、ガラスの少年@達脇、この達脇は実は牽制が苦手であった。しかし、先日の降雨の関係から急遽練習に変わった日に、牽制のレクチャーを2人の投手から受け、今日はその結果が見事反映された。捕手の送球を去ることながら、彼の時折投げた牽制が利き、ランナーを塁上に釘付けに出来たのは、まさに先日の練習結果の表れであろう。投球においても4回を1安打に抑え、久しぶりの勝利をゲットした。2番手林も3回を3安打に抑え、こちらは無四球という内容の素晴らしい投球であった。

筆者は、今期初のベンチスタートであったが、ベンチから見るフィールドも新鮮であった。先ず感じたのは、今日の我がチームは何かかが違う。いつもの仲よしこよしのチームに感じない。また、声を声で返して、ベンチと共に、一体感がある。リードが広がっていても、その雰囲気は変わらず、その結果が全て良い方向に行っているようにも感じた。また、今日はチーム記録も誕生した。2打席連続の3ベースは初の記録。眠っていたこーすけのバットから快音が聞かれ、この結果になった。今日のゲームは内容に満足行く結果であったが、そのこーすけのキャッチングが、より優れていたら、守備においてもチーム記録の1試合、2併殺となったであろうが、これは、次回にお預けとなった。

人数がまた一人増え、ポジション争いも序々に始まった感があるチーム事情、しかし、我々は、草野球、本業があるので、いつも人選がベストな状態ではないはず。今後の課題は、候補のポジションへの執着と、可能な限りのマルチプレーヤーの出現ではないか？特に捕手に関しては、現在手薄になっており、こなせる人間の出現、発掘もチームとして、必要と感じた。

しかし、良い球場で勝利出来ると、非常に気持ちの良いものですね・・・

最後に、打撃不振の江越、左足の開きが早い、タッキーは、ボールも見ているのが好調の要因だね。智は、考えすぎずに、来たボールをセンターに返す意識を持つ事かな・・・